

# 令和元年度 前期保護者アンケート結果から

## 1 アンケート結果の状況 ※今回の回収率は83%(昨年度後期79%)

### (1)学校の教育活動にかかわる項目(アンケート番号1~11について)

①「A(そう思う)、B(ややそう思う)の合計が90%以上の項目・・・**9項目/全11項目中**

ア. 特に高い項目

- 2 先生は授業中、わかりやすく説明したり、見やすく黒板に書いている。 →
- 3 学校は道徳的な指導を行い、お子さんの心が育っていると思います。 ↓
- 4 先生は大きな進度の遅れもなく教科書を中心に授業を進めている。 ↑
- 7 お子さんは、学級のルールや校内生活のきまりを守って生活している。 ↑

②「C(ややそう思わない)、D(改善を要する)」の合計が10%を超える項目

- 5 国語をはじめ、色々な教科の授業や宿題でノートや学習プリントに短い文章を書く活動がよく行われている。 ↓
- 8 お子さんが友達関係やいじめなど生徒指導上の悩みや不安が生じたら、先生に相談している。 →

### (2)子どもの家庭での様子にかかわる項目について(アンケート番号12~16)

①よい結果の割合が増加した項目(前期比)

- 12「子どもには、早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身についてきている。」
- 13「テレビ視聴やゲームは、時間を守って行っている。」
- 14「子どもは、毎日徒歩で登下校している。」
- 16「子どもが、メール、ラインなどを日常的に行っている。」

②悪い結果の割合が増加した項目(前期比)

- 15「子どもが、ケータイ電話(スマートフォンも含む)を日常的に使用している」

### (3)学習時間の項目

①「家庭学習の時間」

・「学年×10分以上を85%に近づける」(達成率)

	保護者	児童
1年 全くしない以外	96%(100%)	100%(100%)
2年 全くしない以外	98%(100%)	100%(100%)
3年 30分以上	75%(90%)	82%(81%)
4年 40分以上	62%(53%)	32%(74%)
5年 50分以上	39%(53%)	52%(48%)
6年 1時間以上	35%(25%)	41%(26%)

2年生以下については目標をほぼ上回っているが、3年生以上については達成ができていない。しかし、高学年においては保護者の達成率が上昇してきている部分がある。(保護者と児童が値が一致していない部分が多い。)

## 2 アンケート結果から伺われる保護者の意識

保護者は、本校の教育活動におおむね理解を示している

○「A、Bの割合の合計が90%以上の項目」は昨年度より1項目減っているが、高い評価の項目は昨年度より評価が高くなっているもの（いじめ関係など）が多い。すべての項目で85%以上となっている。

△しかし、教職員の転出入や担任交代などがあった事もあり、A、Bの割合が減少している項目（話を聞く、体力、安心して通うなど）も多いので、後期に向けて取組を進めていく必要がある。

保護者は、「授業」「道徳」「生活規律」という部分について高い評価をしている

○「先生は授業中、わかりやすく説明したり、見やすく黒板に書いている。」「学校は道徳的な指導を行い、お子さんの心が育っていると思います。」「教科書を中心に授業を進めている。」「学校のルールを守っている」の項目で「A、Bの割合の合計が95%以上」となっており、学校での取り組みに理解を示し、評価をしている。

○特に、「授業の進度」「ルールを守るという点については昨年度に比較するとA、Bの割合が増加している。

△「短い文章を書かせる指導」については昨年度に引き続きC、Dの割合が多い。これから機会を見て、取組を進める必要がある。

保護者は、「友達関係での相談」「いじめ」などの対応について評価が高くなってきている。

○「相談しやすい体制」「いじめなどへの対応」について他の項目に比較するとC、Dの割合の合計は多いが、昨年度に比較する減少してきている。これまでの取組の成果が現れてきていると考える。後期にもさらに生徒指導体制やひとつひとつ丁寧な対応を充実させていく必要がある。

家庭での様子では大きな変化は見られない。

○「携帯・スマホ」「テレビ・ゲーム」の項目では昨年度と比較すると若干よい結果が増加している。今後も家庭と連携を進めていく必要がある。

△「携帯・スマホの使用」については昨年度に比較すると若干良い結果が増加している。特に「携帯・スマホの使用」についてはこれからも増加する傾向が見られるため、関係機関などと連携をとり、出前講座などを通して正しい使い方の指導を充実させる必要がある。また、「メール、ラインの使用」については割合が減少している。

学年に応じた学習時間の確保が必要

△低学年については時間数が少ないこともあり、達成率は高くなっているが、学年が上がるほど学習時間の確保が難しくなっているようだ。家庭との連携を含め、学習に向かう意欲の喚起が必要となる。

## 後期保護者・児童・教職員アンケート結果から

全体的に児童の「そう思う」評価が高い項目が多い。教職員の「そう思う」の割合が昨年度に比較すると高くなっている。

○教職員の評価で、昨年度の結果から意識して取り組みを進めて来たことが見られる。特に「授業」「道徳」「学校のルール」「いじめの対応」など評価が高くなっている。「短い文章を書く指導」の部分は他の項目に比較すると低くなっている。

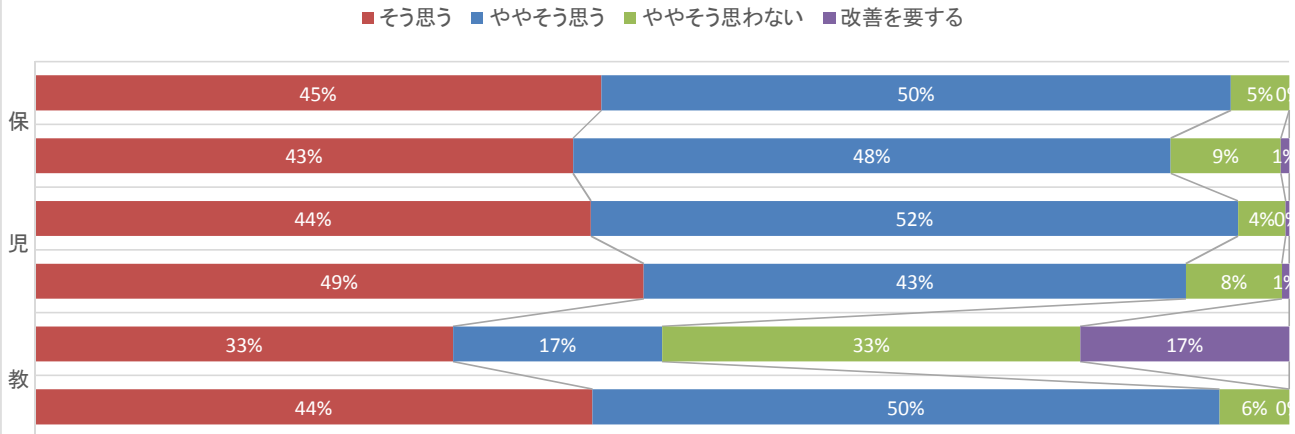
○児童の評価で「説明・板書の工夫」「授業進度」「体力」「いじめは許さない」「相談」「学校のルール」の項目で「そう思う」の割合が多い。しかし、「話を聞く」「道徳」「楽しく通う」の項目の評価が低くなってきている。

○学習時間では低学年などは児童の方が長く学習していると回答している割合が多いが、高学年になると保護者と児童の時間の差が少なくなっている。

1. お子さんは、授業中、先生や友達の話をしっかり聞いているようだ。(保)

授業中、先生や友達の話をしっかり聞いていた。(児)

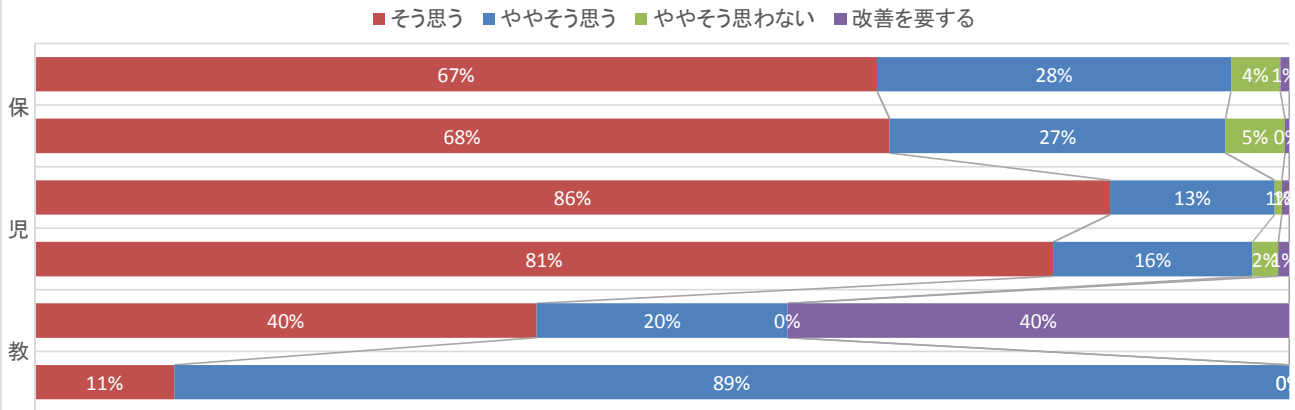
授業中、先生や友達の話をしっかり聞くように指導した。(教)



2. 先生は授業中、わかりやすく説明したり、見やすく黒板に書いている。(保)

先生は授業中、わかりやすく説明したり、見やすく黒板に書いてくれたりしている。(児)

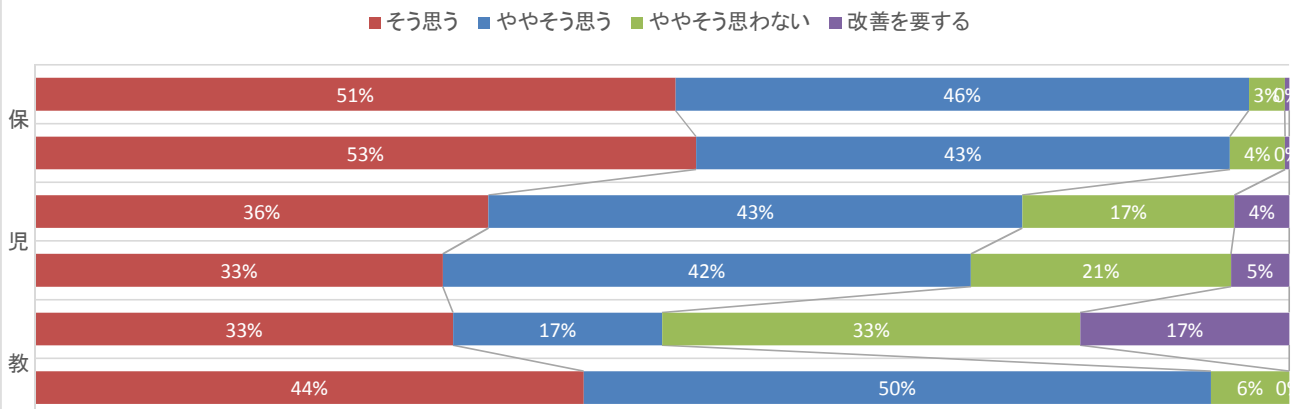
授業ではICTの活用も含めて、わかりやすい説明や発問、板書の工夫に努めた。(教)



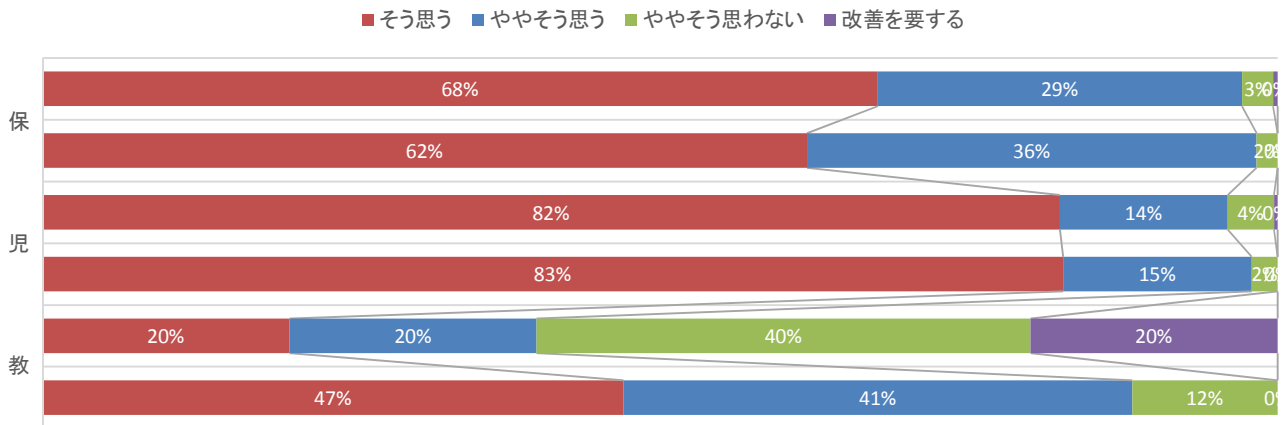
3. 学校は道徳的な指導を行い、お子さんの心が育っていると思います。(保)

道徳の時間で学んだことを、普段の生活の中で思い出したことがある。(児)

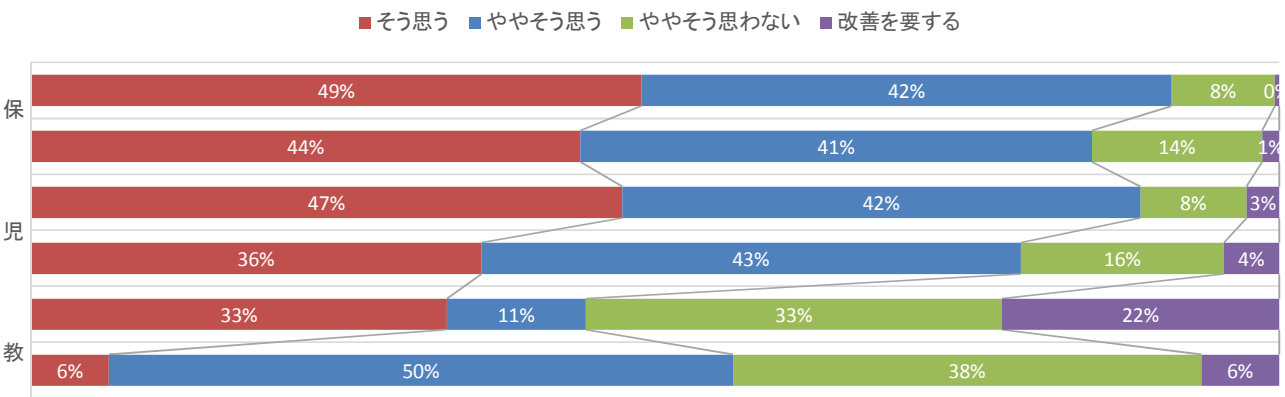
道徳教育を道徳の時間をはじめとして、各教科、総合的な学習の時間や日常的な学校生活の中で指導した。(教)



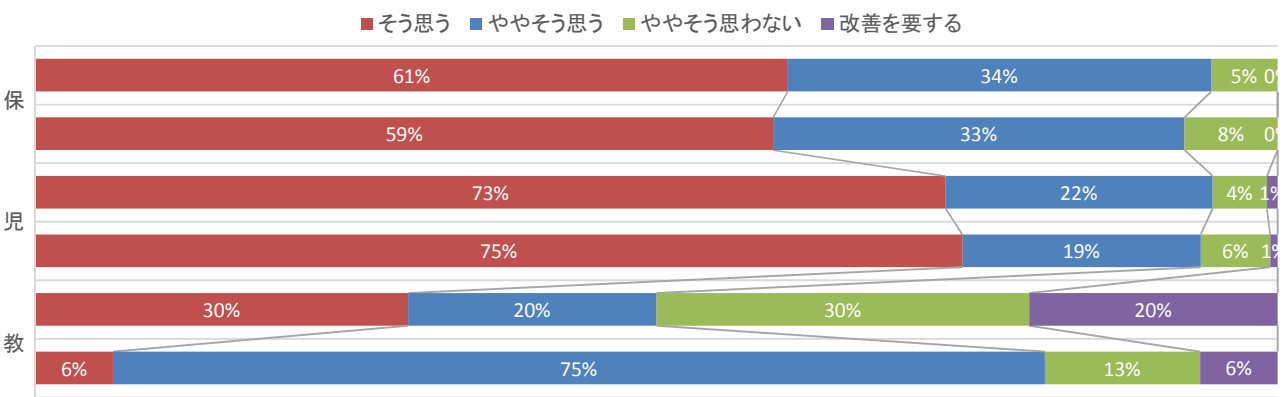
4. 先生は大きな進度の遅れもなく教科書を中心に授業を進めている。(保)  
 先生は教科書を中心に授業を進めている。(児)  
 教科書を中心に指導内容の欠落や進度遅れなどないように適切に授業を進めた。(教)



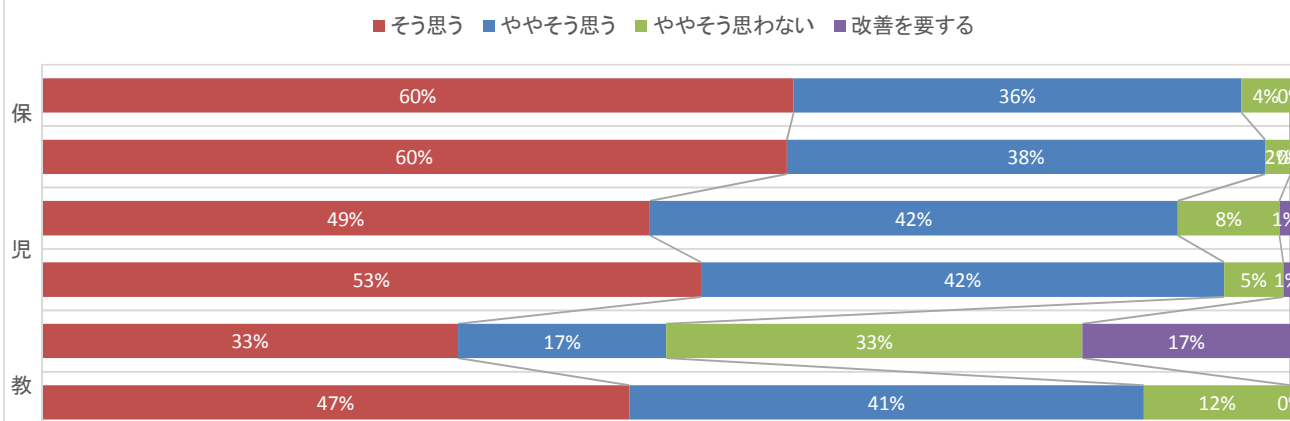
5. 国語をはじめ、色々な教科の授業や宿題でノートや学習プリントに短い文章を書く活動がよく行われている。(保)  
 国語を始め、いろいろな教科の授業や宿題でノートやワークシートに、まとめて感想を短い文章で書くことがよくある。(児)  
 決まった字数の文章や短い文章を書く活動を、国語を中心に全教科で意識して取り入れた。(教)



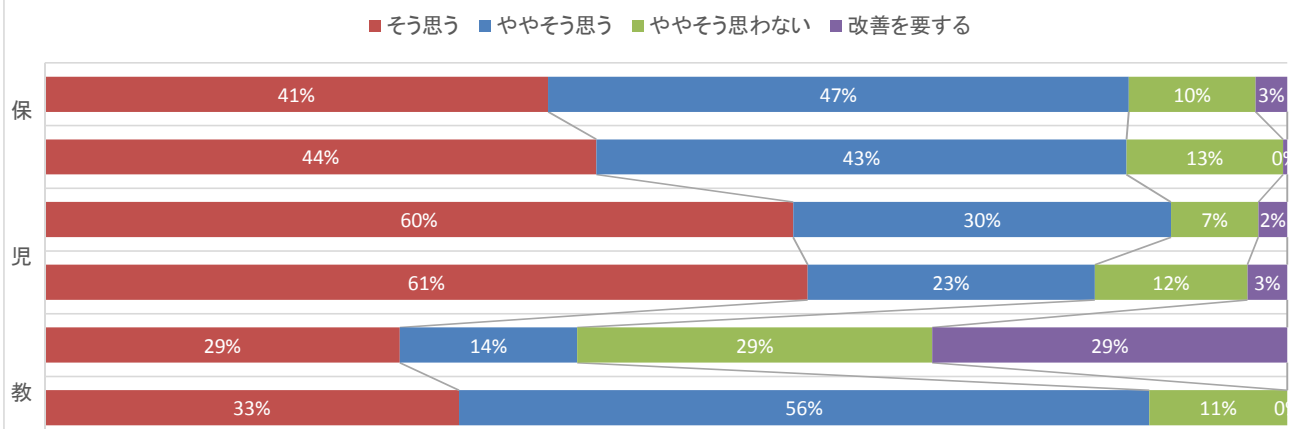
6. お子さんは、進んで体を動かしたり、体育の授業や体育的行事に参加している。(保)  
 進んで体を動かしたり、体育の授業や体育的行事に参加している。(児)  
 外遊びの励行や運動的な活動の取り入れを促進し、新体力テストの結果を活用するなどして体育の授業改善や体力向上に努めた。(教)



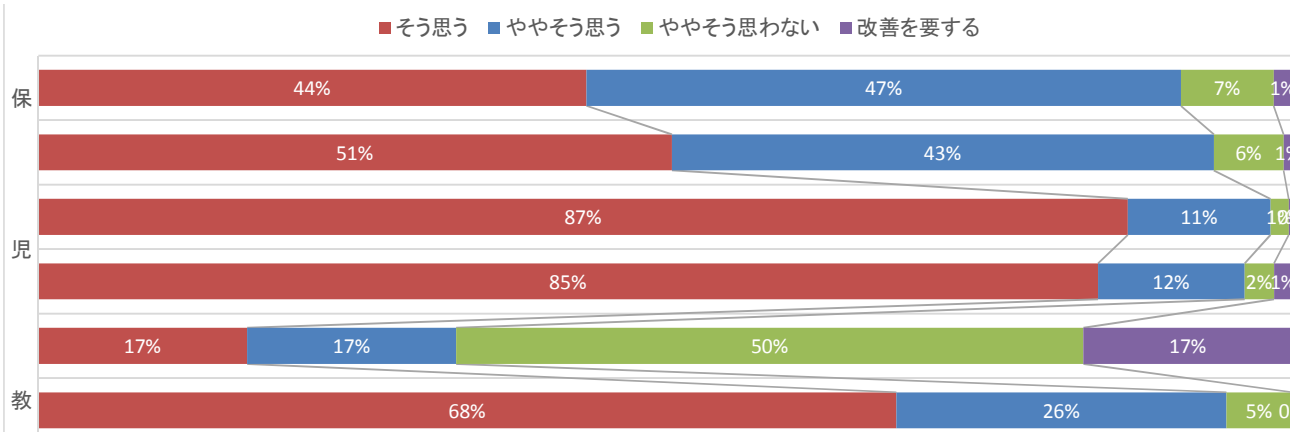
7. お子さんは、学級のルールや校内生活のきまりを守って生活している。(「保」)  
 学級のルールや校内生活のきまりを守っている。(「児」)  
 学級ルールおよび校内生活のきまりに基づく生徒指導に取り組んだ。(「教」)



8. お子さんが友達関係やいじめなど生徒指導上の悩みや不安が生じたら、先生に相談している。(「保」)  
 友達関係やいじめなどで困ったら、先生に相談する。(「児」)  
 Q-Uやアセス、いじめアンケートなどの各種調査結果を活用したり、子供からの相談には積極的にのってあげて自動理解に努めた。(「教」)



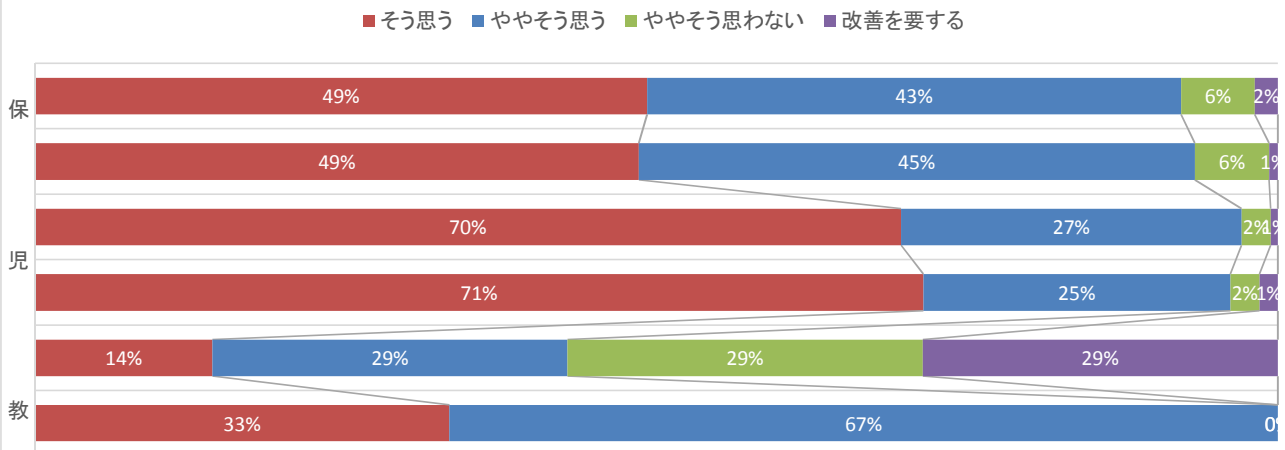
9. 学校が「いじめ」は絶対許されないという立場に立って、未然防止を含めて適切に対応している。(「保」)  
 いじめは「絶対に許されない」と思っている。(「児」)  
 いじめはどの子にも起こりうるという認識のもと、いじめの根絶に取り組み、「いじめは人間として絶対に許されない」と回答する児童100%を目指し指導を継続した。(「教」)



10. 「いじめ」や友達同士のトラブルなどがあつたら、学校は解決に向けた対応をしてくれる。(保)

「いじめ」や「いやがらせ」にあつた時、友達のことなどで困ったときなど、先生は相談にのってくれる。(児)

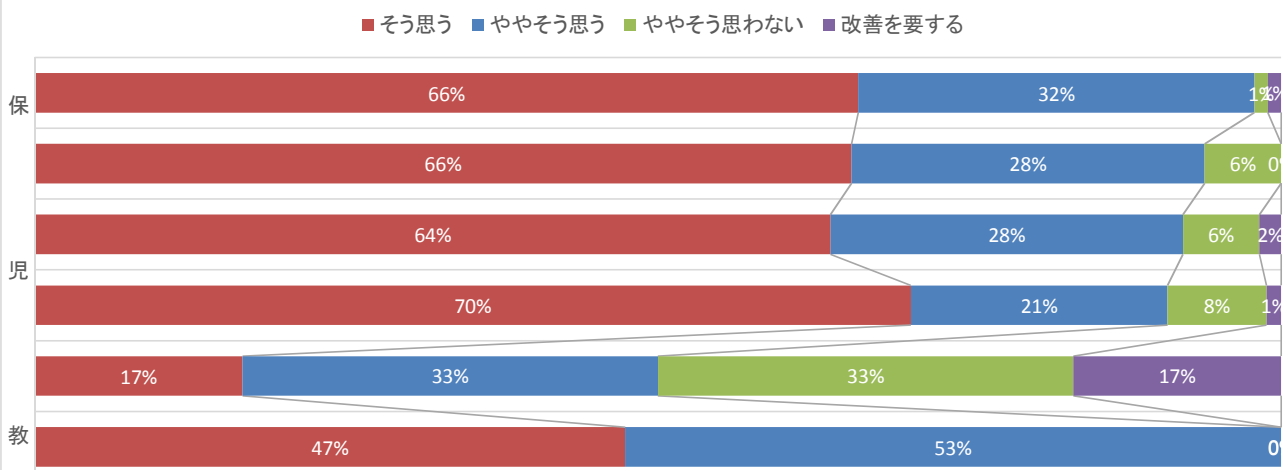
児童のいじめや問題行動の対応にあつては、学年・管理職・生徒指導部および保護者と連携をとりながら指導した。(教)



11. お子さんは学校に楽しく通っており、また、親として安心して鳥小に通わせることができる。(保)

学校が楽しくて、毎日元気に登校できた。(児)

子供たちが安心して登校し、楽しく学校生活を送ることができるように努めた。(教)



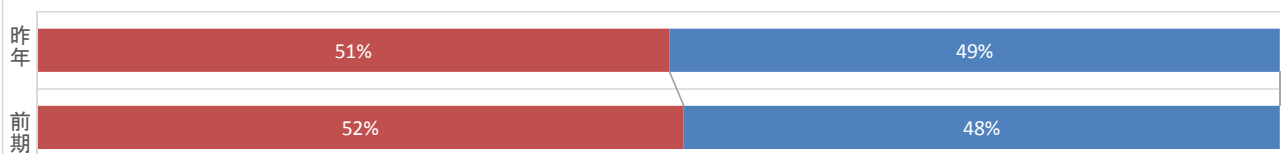
12. 子供は早寝・早起き・朝ご飯の習慣が身についている。

Legend: ■ そう思う ■ ややそう思う ■ ややそう思わない ■ 改善を要する



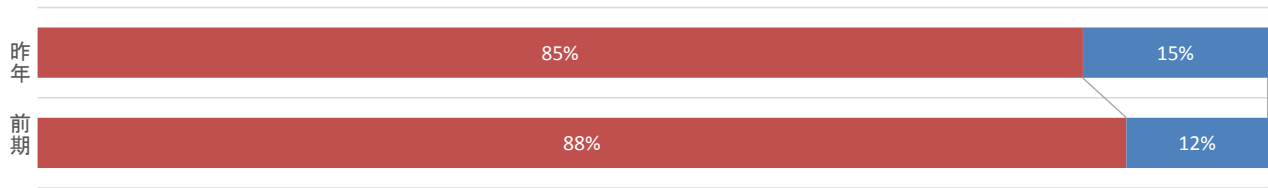
13. テレビ視聴やゲームは、時間を守って行っている。

Legend: ■ はい ■ いいえ



#### 14. 子どもは、毎日徒歩で登下校している。

■ はい ■ いいえ



#### 15. 子どもが、ケータイ電話(スマートフォンも含む)を日常的に使用している

■ はい ■ いいえ



#### 16. 子どもが、メール、ラインなどを日常的に行っている。

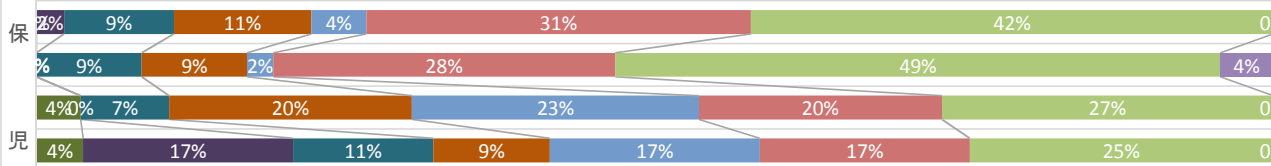
■ はい ■ いいえ



### 1年生

お子さんは、学校の授業以外にふだん(月～金)、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

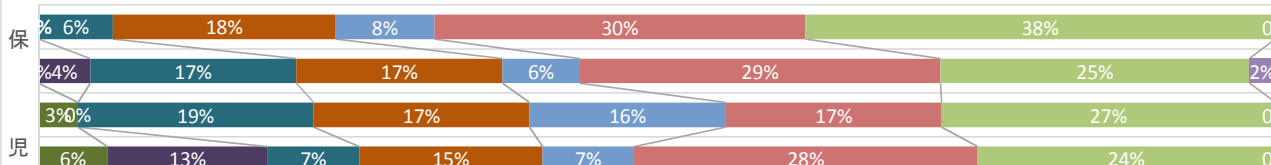
■ 3時間以上 ■ 2～3時間 ■ 1～2時間 ■ 50分～1時間 ■ 40～50分 ■ 30～40分 ■ 30分より少ない ■ 全くしない



### 2年生

お子さんは、学校の授業以外にふだん(月～金)、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

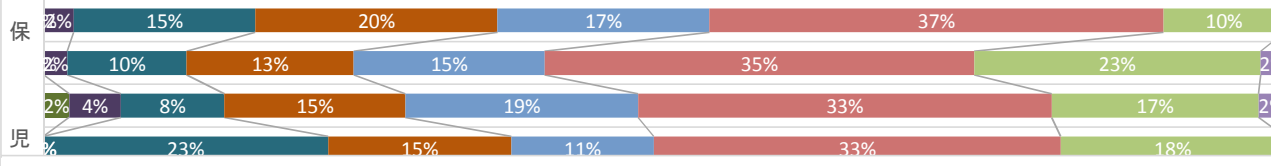
■ 3時間以上 ■ 2～3時間 ■ 1～2時間 ■ 50分～1時間 ■ 40～50分 ■ 30～40分 ■ 30分より少ない ■ 全くしない



### 3年生

お子さんは、学校の授業以外にふだん(月～金)、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

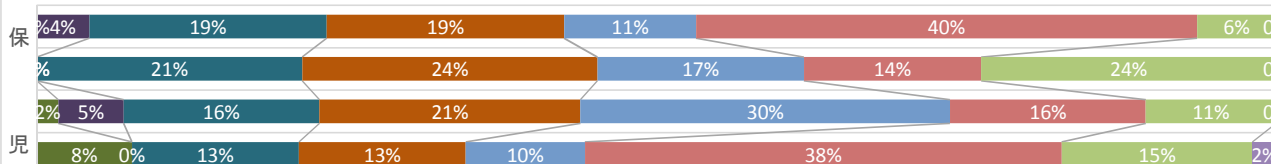
■ 3時間以上 ■ 2～3時間 ■ 1～2時間 ■ 50分～1時間 ■ 40～50分 ■ 30～40分 ■ 30分より少ない ■ 全くしない



### 4年生

お子さんは、学校の授業以外にふだん(月～金)、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

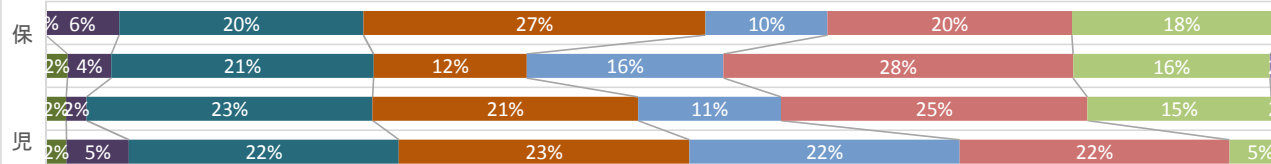
■ 3時間以上 ■ 2～3時間 ■ 1～2時間 ■ 50分～1時間 ■ 40～50分 ■ 30～40分 ■ 30分より少ない ■ 全くしない



### 5年生

お子さんは、学校の授業以外にふだん(月～金)、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

■ 3時間以上 ■ 2～3時間 ■ 1～2時間 ■ 50分～1時間 ■ 40～50分 ■ 30～40分 ■ 30分より少ない ■ 全くしない



### 6年生

お子さんは、学校の授業以外にふだん(月～金)、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

■ 3時間以上 ■ 2～3時間 ■ 1～2時間 ■ 50分～1時間 ■ 40～50分 ■ 30～40分 ■ 30分より少ない ■ 全くしない

